



川内小学校だより

ゆずり葉

第9号 令和7年11月21日



後半も充実した2学期に！

先月の運動会では、準備や後片付け等、保護者の皆様には大変お世話になりました。ありがとうございました。

さて、秋も深まり、肌寒さを感じる季節となりました。川内小では秋の前半はスポーツの秋、後半にいくにつれて芸術の秋が色濃くなってきました。今号では、4年生の音楽学習発表会やかわうち文化祭、その他特色ある教育活動について紹介していきます。

シルクホールに響いた歌声！ ～4年生音楽学習発表会～



11月20日（木）シルクホールにて桐生市小学校音楽学習発表会が行われました。市内17校の小学生が日頃の学習の成果を発表しました。川内小からは4年生が出場し、「花束をあなたに」「音楽のおくりもの」の2曲を素敵なお披露してくれました。

シルクホールの舞台の上で、日頃の元気のよさを十分に發揮し、表情豊かに歌う子どもたちの姿は、とても輝いていました。他校の合唱のよさも感じ取り、また、みんなで力を合わせ一つのものを創り上げるよさをも実感できた貴重な一日となったと思

います。当日会場にお越しいただきました保護者の皆様、見守っていただきありがとうございました。

かわうち文化祭で学習成果公開！

11月8日(土)9日(日)に桐生みやま園にて第13回かわうち文化祭が行われました。例年通り、本校からも子どもたちの水彩画や立体作品等の力作を出品しました。

会場は大盛況。子どもたちの作品だけでなく地域の方々の作品も見て、本当にレベルが高く文化の香り高い地区だとつくづく感じました。

また、今回は図工の作品以外に昨年度の6年生が総合的な学習の時間で取り組んだ『「川内に人を集めようプロジェクト』の成果物を展示しました。「道の駅川内」「川内独自の土産物」等の子どもたちのアイデアに対して「子どもたちの発想が素晴らしい、たのもしい。」とお褒めの言葉を地域の様々な方からいただきました。地域の将来を担う子どもたち！

子どもたちの頑張りとともに地域の教育力の高さに感動した2日間でした。

※裏面へ続く



カッコソウの株分け！



11月14日(金)に4年生が自然観察の森でカッコソウの観察や株分け体験をさせていただきました。

カッコソウとは、世界で鳴神山(群馬県桐生市・みどり市)のみに分布するサクラソウ科の多年草です。春になると毛むくじゃらの茎を伸ばし、濃いピンク色の花を咲かせます。かつては普通に見られた植物で、満開の頃には谷間が一面ピンク色に染まったといわれています。しかし現在では山でその姿を見かけることは稀で、絶滅の危険性が高まっています。

カッコソウをこれ以上減らさないためにも私たちの関心を高め、鳴神山の自然そのものを良好に保つ必要があります。

織物体験をしました

「西の西陣、東の桐生」。昔から桐生は織物の街として栄えました。桐生に織物を伝えてくださった白瀧姫が祀られた白瀧神社のあるこの川内で、そんな伝統を受け継ごうと10月23日(木)2校時(3-2)と3校時(3-1)に織物体験教室を行いました。

今回、桐生織物協同組合から伝統工芸士の方3名に来ていただき、運んでいただいた機織り機で全員が手機実習を体験することができました。



落語を楽しみました！

10月9日(木)5, 6校時に実演家講師派遣事業として立川流落語家の方3名をお呼びして6年生の落語体験教室を行いました。講師は、立川かしめさん、立川談声さん、立川公四楼さんです。

落語の初步的なお話や体験、落語の実演、質問コーナーなどを通じて、6年生は終始大笑い。落語の楽しさを知り、落語への関心をもったようです。運動会前に明るい雰囲気でみんなで頑張ろうとする気運も高めることができました。

持久走トライアルが変わります！

11月26日(水)27日(木)に持久走トライアルを行います。今年度から実施方法を変更して、トラックを回るやり方になります。昨年度までは、決められた時間内にコーンとコーンの間を何回往復できるかという方法でしたが、コーンを回る際にスピードを落とす必要があり、持久走で大切な「一定の速さで続けて走る」ことに難がありました。今回、トラックを回るというやり方にしたことで、一定の速さで続けて走りやすくなり、子どもたちも自分なりに決められた時間内に走る距離のめあてを立てやすくなったようです。その結果、20分休みに自主的に練習に取り組む子が増えました。

持久走記録カードを活用したり、トラックに走った距離の目安となる三角コーンを設置したりしたこともよかったです。自分の記録に挑戦する持久走トライアル、ぜひ楽しみにしてください。

